

外部人材の募集要項 (自治体DX推進のための外部人材確保支援)

1 目 的

自治体DX推進のための外部人材スキル標準※（以下「スキル標準」という。）に基づき、一定のスキルや経験を有する民間等の外部人材を公募し、有識者による評価を経て選定した民間等の人材が自治体において活躍できるよう、自治体の業務や情報システム等について研修を実施した上で、研修受講まで修了した者に関する情報を取りまとめ、「外部人材リスト」として自治体に情報提供をすることとするものです。

今般、当該研修を受講した者として自治体に情報提供されることを希望する者を広く民間等から募集します。

※ 自治体DX推進のための外部人材スキル標準

https://www.soumu.go.jp/main_content/000833122.pdf

2 募集要項

(1) 募集対象

スキル標準の主にカテゴリー1「プロデューサー」の他、カテゴリー2「プロジェクトマネージャー」、カテゴリー3「サービスデザイナー」、又はカテゴリー4「エンジニア」に該当し、自治体での勤務に関心のある人材。

(2) 応募者の要件

次に掲げる事項のいずれにも該当する者とします。

- ・ 地方公務員法第16条に規定する欠格条件に該当しない方
- ・ 自治体、選考に携わる有識者、補助事業者への情報提供について同意いただける方

3 応募方法

(1) 提出書類

提出書類	記載要領	様式
履歴書	■ 履歴書に必要事項を記入の上、6か月以内に撮影したカラー写真を添付し、左上余白に「令和6年度 研修受講希望」と明記してください。 ■ 日中連絡が取れる電話番号とメールアドレスを明記してください。 ■ ご所属・連絡先等が複数ある場合、選考過程での使用における優先順もご記載下さい。	自由様式
職務経歴書	■ これまでの職歴を主な担当業務とともに時系列順で記入してください。 ■ 担当されたプロジェクトについては、【そのプロジェクトの中でご自身が具体的にどのような役割を果たされたか】を必ず含めて記載してください。	自由様式

自己評価シート	■ スキル標準の各要件に基づき、応募者の経歴等を記載してください。 ■ 自己評価シートは全員共通応募シートとカテゴリごとのシートがあります。双方のシートについて、フォーマット及び記載例を熟読の上、記入・提出してください。	様式 1
ポートフォリオ	■ No. 3「サービスデザイナー」、No. 4「エンジニア」で応募される方は提出をお願い致します。カテゴリごとに以下に沿って作成してください。 【サービスデザイナー】 サービスデザイナーとしての代表的な実績・成果について以下を含めて記載 ・当該実績のアウトプットが視覚的にわかる図・画像等 ・当該実績のサービスデザインにおいて重視した思考・ポリシー・視点等 【エンジニア】 エンジニアとしての代表的な実績・成果について、以下を含めて記載 ・当該実績の開発規模・担当業務・役割・担当工程・使用言語・使用したことがあるサーバー向けOS・スキルセット等 ・(可能であれば)当該実績のアウトプットが視覚的にわかる図・画像等	自由様式

(2) 募集期間

令和6年8月30日(金) ～ 令和6年10月31日(木)

(3) 提出方法

以下の電子メールアドレスあてに、提出書類一式を送付してください。

<fri-dx-jinzai at dl.jp.fujitsu.com>

《電子メール送付時の留意事項》

- 提出の際は、「a t」を「@」に直してください。
- 件名は、「応募者名【外部人材応募】」としてください。
- 提出先は補助事業者（株式会社富士通総研）になります。

なお、応募は、電子メールでの受付に限ります。提出書類の持参・郵送はご遠慮ください。

応募の電子メールを確認後、5営業日以内に送信元メールアドレスに確認メールを送信します。

【その他問い合わせ窓口】

株式会社富士通総研

担 当：藤原・羽田野・久米・鍋島

Email: fri-dx-jinzai at dl.jp.fujitsu.com

(1) 応募者の選定方法

応募者は、一次選考（形式審査）、二次選考（有識者による評価）、三次選考（カテゴリー１「プロデューサー」、カテゴリー２「プロジェクトマネージャー」は有識者による面接審査。カテゴリー３「サービスデザイナー」、カテゴリー４「エンジニア」は有識者によるポートフォリオ審査。）を経て選定されます。

プロセス	内容	備考
一次選考	➤ 提出書類に基づき、総務省（補助事業者：株式会社富士通総研）が記載事項の形式確認、スキル標準への適合性等、形式的な書類審査を行います。 ➤ 選考結果は電子メールで通知します。	選考人数や選考方法は応募状況・選考状況により変動する可能性があります。
二次選考	➤ 提出書類及び一次選考の結果に基づき、自治体での外部人材としての勤務経験者、スキル標準に相当する学識経験者等の有識者が書類で応募者の評価を行い、合格者を選定します。 ➤ 選考結果は電子メールで通知します。	
三次選考	➤ 提出書類、一次選考及び二次選考の結果に基づき、自治体での外部人材としての勤務経験者、スキル標準に相当する学識経験者等の有識者が応募者の評価を面接審査、ポートフォリオ審査を通じて行い、合格者を選定します。 ➤ 面接日は二次選考合格者に別途ご連絡します。	

合格者は、研修修了後、総務省の外部人材リストに登録します。登録結果は電子メールで通知します。

(2) 選定・研修のスケジュール

日時	プロセス	備考
令和６年１１月～令和６年１２月中旬	応募者の選定（一次選考・二次選考・三次選考）	応募状況・選考状況により、スケジュールは前後する可能性があります。
令和６年１２月下旬	合格者の決定	
令和７年１月中旬以降	合格者に対する研修の実施	
令和７年２月末	研修修了証の交付、及び外部人材リストに研修修了者を追加登録	

(3) 研修の概要

主 催	総務省（補助事業者）
目 的	自治体での勤務経験のない外部人材が、自治体の組織、業務、情報システム、自治体ＤＸ推進に係る国の施策動向等に関する基礎的な知識を習得すること。
実施形態	オンライン配信（汎用ツールの使用を想定）
回 数	８回程度（１回あたり６０分を想定）
費 用	無料
カリキュラム（案）	(１) 自治体の組織と業務 (２) 自治体の情報システムとセキュリティ (３) マイナンバー制度と個人情報保護 (４) 自治体ＤＸの政策動向

5 留意事項

- 応募者に対しては、総務省（補助事業者）より、提出書類に関する事務連絡や記載内容に関する問合せを行う場合があります。
- 応募のための通信料等一切の費用は、応募者の負担とします。
- 合格者の選定に関するお問合せには、一切お答えできませんのであらかじめ御了承ください。
- 合格者の選定にあたり、応募内容に虚偽があった場合には、選定の取り消し等を行う場合があります。
- 暴力団、暴力団員、その他これに準ずる者（以下「反社会的勢力等」という。）、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営、経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流、関与を行っていると総務省が判断した方の応募はお断りいたします。
- 個人情報の取扱いは下記ご確認のうえ、ご応募ください。応募をもって下記（１）～（４）へ同意したものとみなします。

（１）個人情報の保護について

総務省（補助事業者）は、個人情報を適切に取り扱います。

（２）個人情報の利用目的について

提供いただいた個人情報は、「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進のための外部人材の募集について（外部人材確保支援）」実施のためにのみ利用いたします。

（３）個人情報の第三者への提供について

本施策では、外部人材リストの提供希望のあった自治体、選考に携わる有識者、補助事業者に対し、個人情報を提供することを予定しておりますので、同意いただける方のみ、ご応募ください。その他第三者に対する提供について、本施策で扱う個人情報は、ご本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

（４）開示等について

ご本人からの求めにより、保有する開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用停止、消去及び第三者への提供の停止（「開示等」という。）に応じます。

6 よくあるお問合せとその回答

No.	問合せ内容	回答内容
1	所属する企業との関係上、自治体で勤務できない可能性もありますが、応募は可能でしょうか。	本事業は、民間等の外部人材を公募し、選定した民間等の人材（当該研修を受講した者として自治体に情報提供されることを希望する者）が、自治体において任用等の活躍をすることを目的としたものです。 そのため、自治体で勤務できる見込みのない人材の情報提供を避けるため、自治体で勤務できない可能性がある場合は、応募をお控えください。
2	民間から DX 関係外部人材として任期付きで地方公務員として勤務しております。	現在自治体で勤務されている行政職員の方も応募可能です。 ただし本事業は、民間等の外部人材を公募

	募集要項に民間等からの募集と記載されていますが、「等」は行政職員も含まれるのでしょうか。	し、選定した民間等の人材（当該研修を受講した者として自治体に情報提供されることを希望する者）が、自治体において任用等の活躍をすることを目的としたものです。 そのため、自治体で勤務できる見込みのない人材の情報提供を避けるため、外部人材リストに登録される際に自治体での勤務が決まっている場合は応募をお控えください。 ただし在職期間中であっても兼業により自治体での勤務が可能な場合や外部人材リストに登録される際に任期が満了する場合は、応募いただいても問題ございません。
3	過年度1つのカテゴリーに応募し修了証を頂いておりますが今年度他のカテゴリーに応募することは可能でしょうか？ またその際は現在のカテゴリーの登録は維持のままとなるのでしょうか？	既に別カテゴリーに登録されている場合でも新たに他のカテゴリーに応募いただくことは可能です。 またその際には現在のカテゴリーの登録は維持されたままとなります。
4	今回募集されるカテゴリーのうち複数に応募することは可能でしょうか。 また可能な場合、例えば様式1の応募シートで2つの箇所に○をして良いのか、2通別メールとして申し込む必要があるのでしょうか。	複数カテゴリーに応募いただくことは可能です。様式1の応募シートで2つの箇所に○を記入し、それぞれのカテゴリーの記載シートに記入をお願いします。 申込に関しては1通のメールで問題ございません。

以 上